

分子遺伝系

責任者	氏名	吉浦孝一郎	内線	7119
	教室	原研遺伝（人類遺伝学）	e-mail	kyoshi@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスワ-	火曜日～水曜日：13時～17時		

対象年次・学期	学士編入2年次・後期	講義形態	講義
必修・選択	必修	単位数	0.5
英語名	Molecular Genetics		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

他の基礎医学分野のみならず臨床医学分野を学ぶ上で重要である分子遺伝学の基礎知識を講義する。中等教育を通してヒトの遺伝についての知識が欠落していると思われるので、将来の医療（遺伝子医療のみならず、全ての分野を含めて）に重要な基本的な知識を習得することが目的である。

2. 授業内容（講義・実習項目）

分子遺伝学的前提となるヒトの遺伝現象の理解から始め、DNA・染色体・ゲノム構造と機能、疾患発症に関わる遺伝子病理、遺伝子治療、遺伝子解析に関する生命倫理まで講義する。遺伝とはもともと親から子に伝わる現象のことだが、現在ではDNAによりその現象の説明を付けようとする学問領域となってきた。本講義を通して、メンデル遺伝のマクロの見方から、分子遺伝のミクロの見方までを身につけ、将来の臨床の役に立てられるような知識として欲しい。

3. 教科書、参考書等

書名	著者	出版社	定価
遺伝医学への招待	新川詔夫・阿部京子	南江堂	1,800円
ヒトの分子遺伝学第3版	村松正實 監修	メディカルサイエンス・インターナショナル	12,000円

4. 成績評価の方法・基準

○期末試験：授業内容にそった筆答試験（60点）

○レポートによる評価（40点）

以上の総計60点以上を合格とする。

5. 教員名

大学院医歯薬学総合研究科
原研分子医療部門、吉浦孝一郎（准教授）、木下晃（助教）、
精神神経科 黒滝直弘（助教）
非常勤講師 木住野達也 先導生命科学研究支援センター（准教授）
" 近藤新二 先導生命科学研究支援センター（助教）
" 原田直樹 九州メディカルサイエンス（所長）

6. 備考（準備学習等）

上記「遺伝医学への招待」および「ヒトの分子遺伝学」を用いた予習

分子遺伝系（学士編入2年後期）

月	日	曜日	校時	授業項目	授 業 内 容	担当講座等・教員	教 室
10	7	火	1	総論	遺伝医学・分子遺伝学の特徴	原遺・吉浦	原研遺伝医局
			2	形式遺伝学1	メンデル遺伝病1		同上
10	14	火	1	形式遺伝学2	メンデル遺伝病2	原遺・吉浦	同上
			2	細胞遺伝学	染色体の構造と機能	非常勤・原田	同上
10	21	火	1	ゲノム医学	遺伝子マッピング、遺伝子単離	先導生科セ・近藤	同上
			2	単一遺伝子病の病理	遺伝子変異と疾患発症機構	原遺・木下	同上
10	28	火	1	遺伝子発現制御	遺伝子発現制御とインプリンテ	先導生科セ・木住野	同上
			2	遺伝子検査法	遺伝子検査法の原理・応用	精神・黒滝	同上
11	4	火	1	非メンデル遺伝	多型・SNPと多因子疾患	原遺・吉浦	同上
			2	ポストゲノム遺伝学	生活習慣病の分子遺伝学	原遺・吉浦	同上

人体構造系Ⅱ

責任者	氏名	岡本圭史	内線	7022
	教室	解剖学第二(肉眼形態学)	e-mail	okamon@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	18:00-19:00		

対象年次・学期	学士編入学3年・前期	講義形態	講義・実習
必修・選択	必修	単位数	人体構造系6.5単位の一部
英語名	Human Structure 2		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

ねらい：人体構造系は従来の「肉眼解剖学」に相当し、講義並びに実習を通して人体の諸構造を理解するための解剖学的知識を修得するとともに、解剖学以外の基礎医学、臨床医学、社会医学などを学ぶための基礎学力をも身につける。その際学ぶ解剖学用語は、一つ概念を表現するために約束された記号であり、重視されるべきである。また、解剖学実習は、剖検した構造物を自分の目で観察し正確に記載してゆくという科学的学習態度の初歩を身につける機会としても位置づけられる。併せて、解剖学実習は御遺体にメスを入れるという特殊な実習でもあるので、知的修得ばかりでなく「心の学習」の場でもあることを自覚、認識して臨まなくてはならない。

到達目標：人体の肉眼解剖学的な種々の諸構造について、適切な解剖学用語を用いて具体的に説明できる。

2. 授業内容（講義・実習項目）

末梢神経学、内臓学の講義および解剖学実習を行う。

3. 教科書、参考書等（★は教科書、必携）

書名	著者	出版社	定価(税抜)
★解剖実習テキスト	長島聖司・宮内亮輔・岡本圭史 訳	文光堂	5,500 円
★分担解剖学1（総説・骨学・筋学）	小川鼎三、森 於菟 他	金原出版	9,300 円
★分担解剖学2（脈管学・神経系）	平沢 興 他	金原出版	10,600 円
★分担解剖学3（感覚器学・内臓学）	小川鼎三 他	金原出版	8,600 円
Color Atlas of Anatomy（英語版、日本語版）	J. W. Rohen 他	医学書院	12,000 円
分冊 解剖学アトラスⅠ（運動器）	長島聖司 訳	文光堂	4,800 円
分冊 解剖学アトラスⅡ（内臓）	長島聖司 訳	文光堂	4,800 円
分冊 解剖学アトラスⅢ（神経系と感覚器）	長島聖司・岩堀修明 訳	文光堂	4,800 円

4. 成績評価の方法・基準

末梢神経学、内臓学、解剖学実習についての筆記試験を行う。解剖学実習については実習中に口答試験を行う。

- ・受験資格 講義：2/3以上出席，実習：皆出席（無届欠席は失格）
 - ・分野と配点 内臓学—200点，末梢神経学—100点，解剖学実習—700点
 - ・試験と評価
 - 本試験（7月実施）→分野別で可否を評価
 - 再試験（12月実施）→本試験の不合格分野のみを受験。但し、本試験の得点が30%未満の分野がある場合は全分野を受験。
- ↓
人体構造系Ⅱとして総合的に評価

※ 本試験，再試験とも無届欠席は失格とする。

5. 教員名

解剖学第二：岡本圭史、分部哲秋、佐伯和信
歯学部口腔解剖学第一：六反田篤

6. 備考（解剖学実習事前学習等について）

- ・解剖学実習をプログラム通りに進行させるためには解剖内容の正確な理解が必要であり、十分なる予習を必要とする。
 - 1) 解剖実習テキストの序文、10頁の一般的解剖手技を十分学習し、各構造物の剖出の仕方を実践できるようにしておく。
 - 2) 実習プログラムに沿って予習しておく。
 - ①解剖の流れは常に3～4回先まで把握する。
 - ②頁ごとの手順を理解し、剖出すべき構造物について予習ノートを作成する。
 - ③実習日での事前学習は困難であるので、休日等を利用してできるだけ先へ進めておく。
- ・事前に配布される諸注意に沿って、実習に必要な物を注文・購入しておくこと。

人体構造系Ⅱ(学士3年次)

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室
4	4	金	3 4	解剖学実習 1	解剖体安置、洗滌、背部の皮剥と皮下 74, 76, 90A	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
4	11	金	3 4	解剖学実習 2	背部皮下 76, 90A, 96	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
4	18	金	3 4	解剖学実習 3	背部浅層① 78, 80, 90	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
4	25	金	3	内臓学	呼吸器系 1 (歯学部との共修)	解剖2・六反田	第 2
			4	内臓学	呼吸器系 2 (歯学部との共修)	解剖2・六反田	
5	2	金	3	内臓学	泌尿生殖器 1 (歯学部との共修)	解剖2・岡本	第 2
			4	末梢神経学 3	自律神経系	解剖2・分部	
5	9	金	3 4	解剖学実習 4	背部浅層② 82, 84, 90	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
5	16	金	3 4	解剖学実習 5	頸部・胸腹部の皮剥と皮下 14, 38, 68, 16, 40, 42, 54AB	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
5	23	金	3	解剖学実習 6	頸部浅層① 18, 20, 96 前胸壁① 44, 46 腹壁① 54C, 56	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
			4				
5	30	金	3	解剖学実習 7	頸部浅層② 20, 22 前胸壁② 46, 48 腹壁② 56, 58	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
			4				
6	6	金	3	解剖学実習 8	頸部深層① 24, 26 前胸壁③ 48, 50 腹壁③ 58, 60	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
			4				
6	13	金	3	解剖学実習 9	頸部深層② 28, 30, 32 前胸壁④ 50, 52 腹壁④ 60 胸鎖関節開放	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
			4				
6	20	金	3	解剖学実習 10	上肢離断 356 腹腔・胸郭の開放 218A, 206	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
			4				
6	27	金	3	解剖学実習 11	心・肺摘出 208, 214 心臓・肺① 210, 212, 214, 216 上肢の皮下 104, 106, 108, 122	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
			4				
7	4	金	3	解剖学実習 12	心臓・肺② 210, 212, 214, 216 肩と腋窩 86, 110, 112, 114	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
			4				
7	11	金	3	解剖学実習 13	小腸・大腸① 218, 220 上腕伸側 116, 118	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
			4				

※解剖学実習の授業内容の数字は『解剖実習テキスト』のページ

人体構造系Ⅱ(学士3年次)

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室
7	28	月	1	内臓学	消化器系 3	解剖2・岡本	実(解)
			2	解剖学実習 1 4	小腸・大腸② 220, 222 前腕伸側、手背 120, 122, 124	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
			3				
			4				
			5	解剖学実習 1 5	上腹部内臓① 222, 224 上腕屈側 126, 128, 130, 132	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
7	29	火	1	内臓学	消化器系 4	解剖2・岡本	実(解)
			2	解剖学実習 1 6	上腹部内臓② 224, 226 前腕屈側 134, 136 手掌① 104, 138	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
			3				
			4				
			5	解剖学実習 1 7	腹膜後器官 228, 230, 232 手掌② 140, 142, 144	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
7	30	水	1	内臓学	泌尿生殖器系 2	解剖2・岡本	実(解)
			2	解剖学実習 1 8	後腹壁内面 234 手掌③ 146, 148	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
			3				
			4				
			5	解剖学実習 1 9	背部深層 88, 90, 92, 94 腰部離断 356	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
7	31	木	1	内臓学	腹膜、会陰	解剖2・岡本	実(解)
			2	解剖学実習 2 0	頭部離断 94, 35 頸部最深層 34 会陰部と外生殖器 62, 64, 70A 骨盤折半 356	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
			3				
			4				
			5	解剖学実習 2 1	頭蓋腔と内頭蓋底 278, 280, 282, 284 骨盤内臓 236, 238, 240, 242	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
8	1	金	1	末梢神経学	脳神経 1	解剖2・分部	実(解)
			2	解剖学実習 2 2	咽頭・喉頭(外部) 196, 198, 200 下肢の皮下 152, 154, 164A, 168, 182, 190	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
			3				
			4				
			5	解剖学実習 2 3	咽頭・喉頭(内部) 202, 204 頭部折半 264前部 殿部浅層 154, 156	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
8	4	月	1	末梢神経学	脳神経 2	解剖2・分部	実(解)
			2	解剖学実習 2 4	顔面浅層① 246, 248, 250 殿部深層 158, 160, 162, 70	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)
			3				
			4				
			5	解剖学実習 2 5	顔面浅層② 252, 254 大腿伸側① 184前半, 186, 184後半	解剖2・岡本、分部 佐伯	実 (解)

※解剖学実習の授業内容の数字は『解剖実習テキスト』のページ

人体構造系Ⅱ(学士3年次)

月	日	曜日	校時	授業項目	授業内容	担当講座等・教員	教室
8	5	火	1	末梢神経学	脳神経 3	解剖2・ 分部	実(解)
			2	解剖学実習 2 6	顔面深層① 256 大腿伸側② 188	解剖2・ 岡本、分部 佐伯	実 (解)
			3				
			4				
			5	解剖学実習 2 7	顔面深層② 258 大腿屈側・膝窩 164, 166	解剖2・ 岡本、分部 佐伯	実 (解)
8	6	水	1	末梢神経学	脳神経 4	解剖2・ 分部	実(解)
			2	解剖学実習 2 8	側頭下窩 260, 262 下腿屈側① 168, 170	解剖2・ 岡本、分部 佐伯	実 (解)
			3				
			4				
			5	解剖学実習 2 9	鼻腔・口蓋 264, 266, 268 下腿屈側②・足底① 172, 174, 176	解剖2・ 岡本、分部 佐伯	実 (解)
8	7	木	1	解剖学実習 3 0	口腔・咽頭 270, 272, 274, 276 下腿伸側・足背 192, 194	解剖2・ 岡本、分部 佐伯	実 (解)
			2				
			3	解剖学実習 3 1	眼窩・内耳・中耳 286, 288, 290, 292 足底② 178, 180	解剖2・ 岡本、分部 佐伯	実 (解)
			4				
			5	解剖学実習 3 2 (1)	上肢の関節① 316, 318, 320, 322, 324	解剖2・ 岡本、分部、 佐伯	実(解)
8	8	金	1	解剖学実習 3 2 (2)	下肢の関節① 332, 334, 336, 338, 340 342	解剖2・ 岡本、分部、 佐伯	実(解)
			2	解剖学実習 3 3	上肢の関節② 326, 328, 330 下肢の関節② 344, 346, 348, 350	解剖2・ 岡本、分部 佐伯	実 (解)
			3				
			4	解剖学実習 3 4	納棺、実習室清掃	解剖2・ 岡本、分部 佐伯	実 (解)
			5				

※解剖学実習の授業内容の数字は『解剖実習テキスト』のページ

医 と 社 会

責任者	氏名	中園 一郎	内線	7074
	教室	法医学 (法医生体分子解析学)	e-mail	nakasono@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	16時30分～17時30分		

対象年次・学期	3年学士・前期	講義形態	講義・実習
必修・選択	必修	単位数	4(2～4年)
英語名	Medicine and Society		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

体験実習を通して、医師の立場から（病院実習）、リハビリ、介護の面からまた看護の面から病院やリハビリ施設で病める人の立場に立った医療を実感する。

2. 授業内容（講義・実習項目）

1) 実習

- (1) 病院体験実習
- (2) 病院実習2 リハビリテーション施設（介護の立場から）

2) 医学テーマ

- | | |
|-----------------|-------------|
| (1) 臓器移植・再生医療 | (5) 図書館の利用法 |
| (2) 遺伝子診断・遺伝子治療 | (6) 感染症とは |
| (3) プライマリヘルスケア | (7) 対人関係 |
| (4) 熱帯医学 | (8) 病気とこころ |

3. 成績評価の方法・基準

レポート、実習状況、出欠状況等を総合して評価する。

4. 詳細な授業計画は後日配付

5. 備考（準備学習等）